

⑤ マネジメント

	NO.	持ち味項目	定義
組織 マネジメント	76	経営理念の共有	会社の経営理念やビジョンを明確に打ち出し、メンバーとその共有をはかっている
	75	方針策定	経営理念やビジョンをもとに、組織活動の進むべき方向を具体的に定める
	74	戦略構築	競争を優位に進めるための枠組みやしくみをつくる
	73	目標立案	経営理念、ビジョン、経営方針、全社単年度目標をもとに、組織が達成すべき目標を具体的に設定する
	72	計画立案	組織目標を達成するための行動計画を作成し、メンバーの役割分担、責任を明確にする
	71	組織課題解決	組織の業績向上、現状改善に必要なしくみ作りや問題点の解決をする
	70	業績マネジメント	売上や利益予算達成のために、逐次進捗やコストの状況をモニタリングし、必要な対策を打つ
リーダー シップ	69	決断力	様々な観点から熟考を重ねたうえ、自分の価値観や直感によって決定する
	68	先見性	環境変化や経済動向を予測し、将来起こり得るであろう、ビジネスチャンスや危機(リスク)を想定する
	67	起業家精神	自ら進んでリスクを負い、障害を克服しながら新しい事業(商品やサービス)の提案や開発を行い、その成功に全精力を注ぐ
	66	影響力	本人の言動や仕事に対する姿勢がメンバーの考え方や行動によい変化を及ぼす
	65	部門間調整力	円滑に業務を遂行するために、関係部門と利害や役割分担を調整する
	64	統率力	目標を達成するために様々な個性や価値観を持つメンバーを束ね、同じ方向に導く
	63	率先垂範	ビジョンや目標達成に向け、メンバーの先頭を立てて模範となる行動をする
人材育成	62	動機づけ	メンバーのやる気を引き出し、行動を起こさせる
	61	コーチング	各メンバーが本来持っている能力や可能性を引き出し、自主的に行動できるよう支援する
	60	部下・後輩の育成	キャリア形成の観点からメンバーに気づきを与え、能力開発・人間性向上の支援をする
	59	フィードバック	適時、仕事ぶりの良い点や改善点について、本人の納得がいくように伝える
	58	コミュニケーション	自ら進んでメンバーとの意思疎通を図る
	57	エンパワーメント	メンバーの自律性を高めるために、これまでよりも大きな裁量を与えて、その行動を支援する
	56	ファシリテーション	会議やミーティングの場においてメンバーの意見や自発性を引き出し、成果や結論を導き出す
ジョブ アドバンス	55	メンバーへの公平さ	個々のメンバーの持つ様々な価値観や意見を尊重し、公平に扱う
	54	創造力	世の中になく独自のアイデアを商品、サービスづくりに採り入れる
	53	マーケティング力	商品やサービスについて、どのようにすれば顧客に受け入れられるか調査、検証する
	52	交渉力	相手の立場を尊重しながら、相手から合意を取り付ける
	51	プレゼンテーション力	相手に伝えたい内容を分かりやすく説明、表現する
	50	業務企画	従来なかった新しい業務を開発したり、これまでの業務を効果的に運営できるように変える
	49	人物の把握	仕事を円滑に進めるために、相手の性格、能力、価値観、立場などを見極める
	48	クレーム・トラブル処理	クレームやトラブルが生じた場合は、迅速かつ的確に対応し、再発を防止する
	47	分析力	ひとつの事柄を複数の要素に分類し、その構成や特徴を明らかにする
	46	リスク管理	予測される事故やトラブルを想定し、予防策を講じる
	45	アレンジ力	様々なアイデアからヒントを得て、業務や商品、サービスづくりに活かす
	44	チームワーク	組織の目標達成、円滑な業務遂行のために、メンバーと協力し合う
	43	顧客志向	常に顧客の立場に立って物事を考え、行動する
	ジョブ ベーシック	42	人脈づくり
41		計数感覚	物事を数値に置き換え、企業活動や業務に活用する
40		失敗を活かす力	失敗の原因について冷静に把握し、その経験を将来のノウハウにする
39		問題解決	問題の原因を明らかにし、対策を講じる
38		業務改善	既存の業務をより効率的に行うための工夫や手順を考え、組み直す
37		論理的思考	物事を筋道を立てて、構造的、体系的に考える
36		情報の発信・共有	業務に必要な事実や情報を入力し、周囲の関係者に公開、発信をする
35		組織コミットメント	組織の目標や価値、理念を受け入れ、組織の一員として主体的にその実現に貢献する
34		判断力	情報を取捨選択した上で、効果やリスクを検討し、判断を下す
33		柔軟性	状況や人間関係の変化に合わせ、臨機応変にやり方や対応を変える
32		情報の活用	人や情報媒体から定期的に情報を収集・整理し、業務に活かす
31		指導力	メンバーの知識、スキルの向上を図り、成長を導く
30		コスト意識	費用対効果を考え、業務を行う
キャリア マインド		29	タイムマネジメント
	28	段取り	物事を行う前に必要な手順を考え、準備を整える
	27	スピード	仕事を速く行う
	26	正確性	決められたとおりにミスなく仕事を行う
	25	専門スキル	担当業務をよりよく遂行するための高度な専門スキルを備えている
	24	専門知識	担当業務をよりよく遂行するための高度な専門知識を備えている
	23	使命感	自分が担当する業務の社会的な意義を深く理解し、その責任を全うすべく気概をもって行動する
	22	高い志	将来、社会や組織のために何か成し遂げたいという強い思いを持っている
	21	大局観	枝葉末節にとらわれない大所高所から物事の全体を見て、いま何をすべきかを考える
	20	一貫性	最初から最後まで、ブレることなく同じ考えや態度を貫いている
	19	自信	自分の能力や信念を自ら信頼しており、自己責任のもとに行動する
	18	ポジティブ思考	いかなる状況でも、前向きな姿勢や考え方で行動する
	17	自律志向	自分で考え、行動する
	キャリア コア	16	目標達成志向
15		チャレンジ精神	誰も取り組んでいない事柄や高い目標に果敢に挑む
14		継続力	物事を成し遂げるまで決めたことをコツコツやり続ける
13		自己管理	自分の欲や感情に惑わされず、自分の行動を自分自身で律してやるべきことをやる
12		傾聴力	相手の話に共感しながら積極的に聴く
11		自己啓発	自己の成長と能力向上のために知識・スキルの習得に努め、学習する
10		意思決定	自分の進むべき人生や仕事について、自ら主体的に方向やとるべき行動を決める
09		自己開示	自分の気持ちや考え、または自分に関するプライベートな情報を、相手に包み隠さず伝える
08		感謝	人にしてもらったことに対し、ありがたいと思う気持ちを言葉や行動で伝える
07		慎重さ	よりよい結果を得るために、物事を思慮深く考えてから行動する
06		大胆さ	度胸がすわっており、リスクをいとわず物事を思い切りよくやってくる
05		思いやり	相手の立場や感情を理解して、気づかい、心を配っている
04		他者理解	相手に興味・関心を持ち、その言動から人となりを知り、対話によって理解を深める
03		自己理解	自分の性格や価値観、能力などについて深く理解し、受け入れている
02	誠実さ	嘘偽りなく、誠意と真心をもって人や物事に対して	
01	素直さ	相手の意見や考えを肯定的に受け入れる	

④ ジョブ

③ キャリア